

地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター おおしま
高齢者	大島中島地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター ふじみ

地区の詳しい情報は
ホームページ上の
「川崎区地区カルテ」を
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(102~106ページ)に掲載しています。

大島地区で行った主な取組

テーマ	高齢者の居場所づくり
内容	住民と行政が共同しながら定期的な集いの場を開催し、体操や交流を通して健康づくりや住民同士の見守り活動を展開しています。今後も活動内容を検討し、地域に発展させていくことをめざします。

令和元年 中央地区地域包括ケアシステム推進事業
大島地区 地域づくりワークショップ 報告書概要版
「介護体操予防体操」と「茶話タイム」で、顔の見える関係・高齢者の居場所づくり 協力：市営大島住宅自治会

第1回 交流会 令和元年10月3日(木) 市営大島住宅集会所 参加者16名

第2回 交流会 令和元年10月31日(木) 市営大島住宅集会所 参加者19名

座位でもできる介護予防「らくらく体操」 指導：中村 博子 先生 (体育指導員)

●中村先生考案の、座位でもできる介護予防体操「らくらく体操」の「ストレッチ編」「筋トレ編」をご指導いただき、皆で一緒に実践しました。

●「ラジオ体操がカッコよく見えるコツ」、ユニークな「方眼版ラジオ体操」なども教えていただき、みんな楽しく、元気に体を動かしました。

参加者の声 (参加者アンケートの回答から)

- ・身体を動かす楽しさを体験しました。
- ・欠欠に体がほぐれました。
- ・みんな元気で良い。もっと大勢の方が参加できるように!
- ・次は夫を誘って来たい。人との繋がりが生まれる良い機会

茶話タイム グループに分かれ、お茶菓子を楽しみながらの交流・話し合い

市営大島住宅の良いところ...交通や買い物、近くに公園/そうじに協力的/災害時の拠点/住環境・建物 など... (第1回)

→ 風景知りでもお互い良く知らない事も明らかになりました
こんなことやってみよう...集会所活用/いつも誰かがいる場/体操やウォーキング/カラオケ/絵手紙など趣味の会/おしゃべり会やお茶飲み会/交流会 など...

【第2回】 自分たちで「体操の会」を行う時に「必要な事」「私にできる事」
参加する/集会所の開放/音響係/椅子の出し入れ/前で体操のお手本/出欠簿の記録...など

「体操の会」こんな場にした
お金や負担をかけるに堪えてできるように
皆一緒に楽しみながらやりたい

これからも交流会を続けてほしい、続けたい
交流会を自分たちで開催できるようになるとよい
そんな声があがるようになってきて...

第3回 交流会 令和元年12月5日(木) 市営大島住宅集会所 参加者15名

自分たちで自主的に運営する「体操の会」を目標です!
健康体操活動の先輩、「大島1丁目健康サロン」の方の顔も伺い、第1回・第2回の体操の写真で作った「らくらく体操 紙芝居」の試作版で、自分たちで体操を実践する経験をしてみました。

フォロー教室 令和元年12月19日(木) 市営大島住宅集会所 参加者12名

自主的に運営する「体操の会」の立ち上げを目指した話し合い
完成した「らくらく体操 紙芝居」での体操の実践を行いました。
完成したらくらく体操 紙芝居

つづいて ストレッチ編 縮めて 伸ばして

つづいて 筋トレ編 簡単! ゆるやかに

市営大島住宅自治会役員、交流会参加者を中心に、
体操と交流の会「あゆみの会」が立ち上がり、
毎月第一木曜午後を基本日程に活動を始めました!

川崎区役所地域まもり支援センター (福祉事務所・保健所支所) 地域支援課・地域ケア推進課 (令和2年3月)

大島地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「社協おおしま」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・小地区見守り福祉協力員の委嘱及び研修
- ・地域福祉施設の見学
- ・福祉問題の勉強会開催 など



地域福祉講演会

5 大師第一地区



交通の便が良い地域で、教育文化会館大師分館(プラザ大師)があります。駅前には大型マンションが建ち、駅から離れると一戸建を中心とした住宅地が広がっています。

対象エリア

大師駅前1丁目	大師駅前2丁目	川中島1丁目	川中島2丁目	伊勢町
藤崎1丁目	藤崎2丁目	藤崎3丁目	藤崎4丁目	

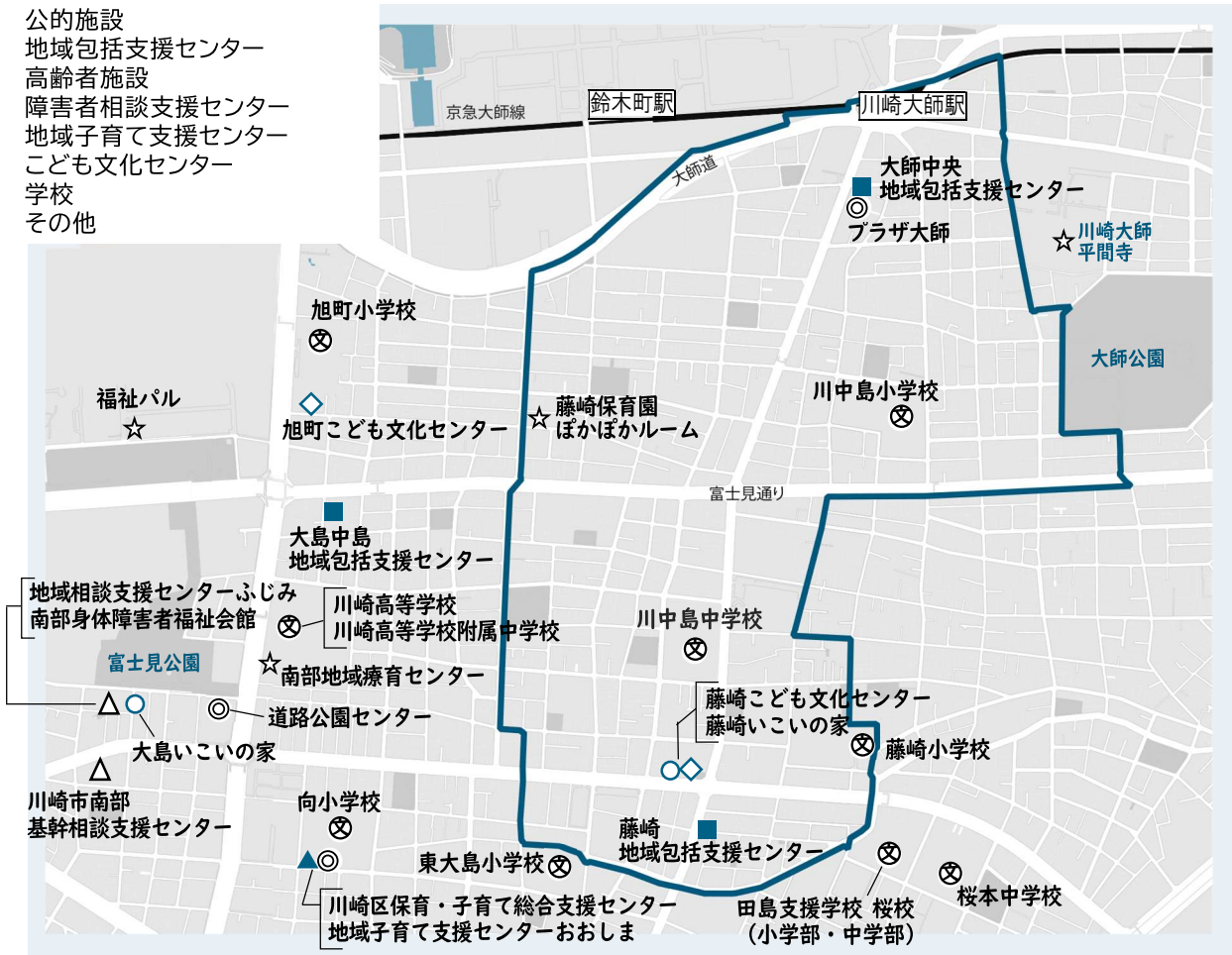
人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	21,122	2,217	13,647	2,747	2,511	24.9	10,981
令和2(2020)年	22,700	2,393	14,875	2,690	2,742	23.9	12,126
令和5(2023)年	22,454	2,370	14,720	2,475	2,889	23.9	12,282

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

地区の地図

- ◎ 公的施設
- 地域包括支援センター
- 高齢者施設
- △ 障害者相談支援センター
- ◇ 地域子育て支援センター
- ◇ とも文化センター
- ⊗ 学校
- ☆ その他



地域の相談支援機関

子育て	藤崎保育園ぽかぽかルーム
高齢者	藤崎地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター ふじみ

地区の詳しい情報は
ホームページ上の
「川崎区地区カルテ」を
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(102~106ページ)に掲載しています。

大師第一地区で行った主な取組

テーマ	安心して過ごせる居場所づくり
内容	高齢者・子どもの各分野での居場所づくりを目標にした様々な取組(高齢者お茶飲みサロン、親子カフェ、こども食堂)を展開しています。

大師第一地区地域づくりワークショップ
～安心して暮らせる居場所づくり～

高齢者部門
講演会(平成30年11月16日(金) 大師実所)
講演「人生100年時代!いきいきと暮らせる地域をつくらう」
東京大学高齢社会総合研究機構特任講師 後藤 純 氏
●「人生100年を楽しく過ごせるまち」を実現させるには、どのように生きていきたいか、自ら発信して、つくっていくことが重要。
●大切なのは**自発性**。身近な所でちょっとあひさつやお手伝い、**自発的に助け合う気持ち**を育てよう!
●かかると思える**居場所**を家の外に持つと、社会参加を促すという気持ちも重要。

地域づくりワークショップ(平成31年1月29日(火) 高齢者いこいの家)
グループに分かれて話し合いをして、発表しました。

こんな居場所があったらいいな
・内容…趣味ができる、相談を尋ねる、得意なものを活かせるなど
・場所…自宅から近い所、商店街の空き店舗など
・費用…少人数でも集まれる、町会の枠を超えて参加できるなど
・行き来しやすくて**誰でも参加できる場所**

高齢者お茶飲みサロン(試行取組)を実施しました!
●日時…参加費 45名+運営費
平成30年12月3日(月) 川中島神明神社社務所
●日時…参加費 44名+運営費
平成31年3月4日(月) 川中島神明神社社務所
●内容
お茶とお菓子でおしゃべり
作品作り
地域包括支援センターの体験
血圧測定

参加者アンケート
●参加してみたい活動
1位:気軽にしゃべり 32人
2位:健康に関する講座 26人
3位:カラオケや体操、ヨガ等 22人
●地域でいきいきと暮らすための必要なこと
1位:仲間、助だせ、近所づきあい 14人
2位:おしゃべり、交流、コミュニケーション 12人
3位:居場所、増づくり、イベント 9人

青少年部門
講演会(平成30年12月7日(金) ライフコミュニケーション川崎)
講演「子どもが元気に育っていくために地域でできること」
音楽家/作家/元埼玉県教育委員会 松原 和 氏
●子育ては子どもを育てる以上に、**親が暮らし、人間らしくすることが重要**。
●身の回りに相談相手を作ることが大切。子育ては思い通りにいかないもの。

地域づくりワークショップ(平成31年1月28日(月) 大師実所)
グループに分かれて話し合いをして、発表しました。

こんな居場所があったらいいな
子ども本人が楽しめる場所/自分の発想で何でもできる自由な場所/安全な居場所/高齢者とも交流できる場所/地域の大人の目があつた場所

子どもの居場所、無理なく長く続けるには
子どもたちの声や意見を聞く/地域で協力する/挨拶や声掛けを続ける/ボランティアの負担を減らす/子どもが行きやすい場所

大師第一地区で行う子どもの居場所について
子どもの現状を知る。どのような場所を必要としているのか把握する。
・将来地域に帰って来られるように小学生から未来の思い手育てる。
・継続して参加できることが大切。
・地域活動に出やすい環境づくり、継続しやすくなる場所を作る。

参加者アンケート「子ども食堂」に対して期待する機能
●食事…食費や食料の負担、手作りの食事、異世代交流など
●居場所…自ら参加して楽しめる、相談できる、身近な居場所
●多世代交流…地域とつながる場所、多世代が関わりの交流する場所
●運営や管理について…身近な地域単位で運営、少人数で運営など
●ネーミングについて…「子ども食堂」について「新居」のイメージを避ける

小学生を対象としたプレ子ども食堂(試行取組)を実施しました!
●参加費 22名+運営費
平成30年8月23日(木) 藤崎町内会
●内容
食事(カレーライス、フルーツポンチ、かき氷)
椅子取りゲーム、テーブルテニス、ヨーヨー釣り

今後の方向性
●高齢者部門
区社会福祉協議会・地域包括支援センター・大師地区健康福祉ステーションと連携した高齢者の居場所づくりの本格実施
●青少年部門
協力を得て子どもと親世代になるきっかけづくり、区社会福祉協議会や関係機関等との連携、遊びを通して多世代交流を促した子ども食堂「にこにこだるまさん」の本格実施

大師第一地区健康福祉ステーション地区支援部 平成31年3月

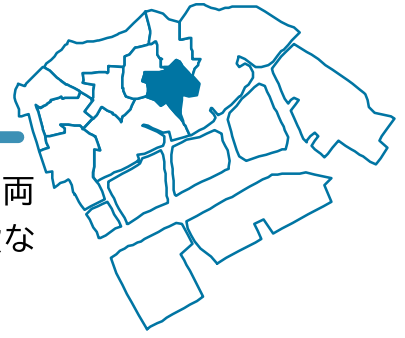
大師第一地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・地域福祉講演会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「地域だより」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・視察研修会
- ・敬老行事
- ・高齢者向けサロン「高齢者お茶飲みサロン」
- ・子ども食堂「にこにこだるまさん」など



子ども食堂「にこにこだるまさん」

6 大師第二地区



住宅地が主となっているエリアであり、産業道路を挟んで両側に広がる地域です。学校の他に福祉施設や大型商業施設などがあり、行事等でも連携しています。

対象エリア

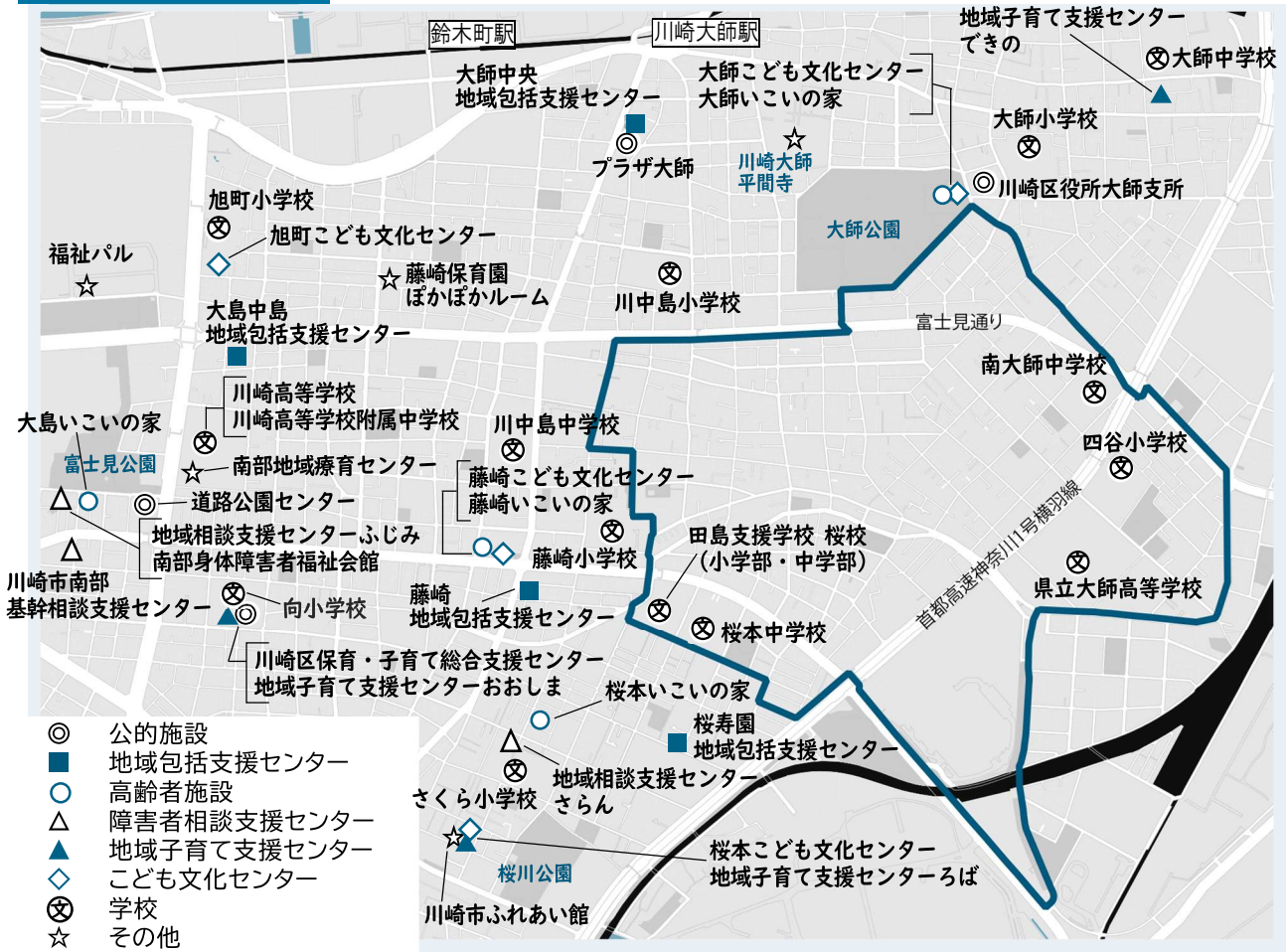
四谷上町	四谷下町	観音1丁目	観音2丁目	池上新町1丁目
池上新町2丁目	池上新町3丁目	台町		

人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	19,355	2,442	12,457	2,279	2,177	23.0	9,689
令和2(2020)年	19,542	2,297	12,680	2,179	2,386	23.4	10,106
令和5(2023)年	19,369	2,210	12,612	2,061	2,486	23.5	10,224

資料:川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

地区の地図



地域の相談支援機関

子育て	地域子育て支援センター できの
高齢者	大師中央地域包括支援センター
障害者	地域相談支援センター ふじみ

地区の詳しい情報は
ホームページ上の
「川崎区地区カルテ」を
ご覧ください。



川崎区地区カルテ

検索

※相談支援機関の詳細は、資料編の「(1)川崎区の施設案内」(102~106ページ)に掲載しています。

大師第二地区で行った主な取組

テーマ	幅広い世代の居場所づくり
内容	認知症予防カフェや多世代交流サロンを通じて、幅広い世代の居場所づくりに取り組んでいます。

令和元年度 大師地区地域交流会開催事業 報告書
地域福祉懇談会「災害図上訓練 DIG」を通じてまちの特徴を知ろう
令和2年2月25日(火) 14:00~ 主催：大師第二地区社会福祉協議会

「災害図上訓練 DIG」とは、地図を使ったグループワークで地域の情報を共有、起こりうる災害とその被害を想定しながら、共に対策を考える合同図上訓練です。DIG=Disaster Imagination Game

① 大師地区で想定される風水害【中村 敏一(元川崎市消防局職員) 先生のお話】

- 工勢災害の恐れは無い地域ですが、ゲリラ豪雨など、町屋等に よっては、低いところから道路や地域が冠水します
- 上流での集中豪雨、大型台風、大潮などが重なることで、もし 多摩川がはん濫すると、広い範囲で浸水します
- 家屋や構造物が強風で倒れたり、壊れる可能性があります

② 風水害に関する地域の情報、強みや弱点を再発見【災害図上訓練 DIG】

中村先生の指導を受けながら、町会単位で地図の上に作業してみました。

③ 災害を知る、地域を知る、人を知る【中村 敏一先生のお話】

- 災害を減らすことはできないが、被害を減らすことはできる
- DIGで防災の情報を共有し、災害に対する共通認識を地域の中で育もう
- 顔の見える関係づくりは、いざという時にたすけあえる関係づくり
- 自宅の周りだけでなく、地域全体の被害像の視野を持つ

④ 地域でできる対策・取り組みを考える → 発表【災害図上訓練 DIG】

地域でできる対策・取り組みの例
日常中での、お互いの声掛け
災害時要援護者の把握
災害時の連絡網のチェック
避難の練度(冠水防止)
町内会館の活用・備蓄など

各地域でまとめた地図や情報の内容をお互いに 発表しました。

組町内会の発表内容から(一部)
地域の特色：高齢者が多い
被害の心配：古い木造家屋(特に空き家)
取組：災害時の避難先として高層のマンション やビルと町会が契約している(避難ビル)
取組：要支援者の見守りや支援の体制づくりを 進めています(民生委員、「なごみの会」)

⑤ まとめ その他防災アドバイス【中村 敏一先生のお話(ほか)】

- 防災の話し合いを地域で進めよう
- 自宅の簡取り回で、家庭内 DIG をぜひやってみよう!
- 行政から発表される注意報や警報、警戒水位などの種類、内容を知っておこう
- 避難所に行く事=必ずしも安全ではない。特に風水害では、移動ルート上の安全性も重要。
- 自宅に留まったり、避難所以外の他場所に避難する方が安全・快適なことも。
- 誰かが助けてくれると期待せず、自分の身は自分で守る心構えを
- 普段の余分な食糧をちょっと多めに蓄える「ローリングストック法」で備蓄しよう

今回作成した各町会の 「防災マップ」は、 別紙で配布予定です。 ぜひご確認いただき、 地域防災対策等にお 役立てください。

大師地区健康福祉センター 川崎区防災地域まもり支援センター(福祉事務所・保健所共用) 地域ケア協議会(令和2年3月)
協力：川崎区社会福祉協議会 ノーマ・ウィラーズ企画局

かんのみちよう
おしゃべりサロン

外に出て幅広い世代の方と楽しい時間を過ごしませんか? 昨年から始まったサロン、初めての方も大歓迎です。 小さなお子様連れの方も安心の畳のお部屋で授乳室もご用意しています。

日時：5月26日(金曜日) 毎月第4金曜日
10時30分~12時

会場：観音町内会館(観音2-1-20)
対象人数：先着20名程度

お茶を飲んだり、お菓子をつまんだりしながら おしゃべりしませんか? 念のためマスクをご持参 ください。皆様、ふるってご参加ください。

主催：観音町内会

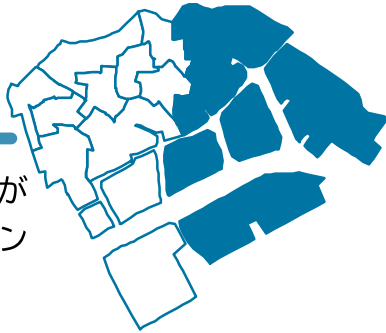
大師第二地区社会福祉協議会が行っている主な事業・取組

- ・地域福祉懇談会
- ・社会を明るくする運動
- ・ふれあい会食会
- ・広報紙「きずな」発行
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・役員研修
- ・カロリーング・ボッチャ体験
- ・生き活き茶防 など



ボッチャ体験

7 大師第三地区



臨海部に面しており、工場地帯の企業と地域のつながりがある地域です。子育て支援施設が複数あり、駅周辺の大型マンションには子育て世代が多く住んでいます。

対象エリア

殿町1丁目	殿町2丁目	殿町3丁目	出来野	大師河原1丁目
大師河原2丁目	江川1丁目	江川2丁目	田町1丁目	田町2丁目
田町3丁目	塩浜1丁目	塩浜2丁目	塩浜3丁目	塩浜4丁目
日ノ出1丁目	日ノ出2丁目	夜光1丁目	夜光2丁目	夜光3丁目
浮島町	小島町	千鳥町	東扇島	水江町

人口動態

	人口(人)					高齢化率 (%)	世帯数 (世帯)
	地区人口	14歳以下	15~64歳	65~74歳	75歳以上		
平成29(2017)年	18,409	2,354	12,635	1,848	1,572	18.6	9,678
令和2(2020)年	18,975	2,227	13,229	1,806	1,713	18.5	10,325
令和5(2023)年	19,052	2,043	13,463	1,698	1,848	18.6	10,625

資料：川崎市統計情報「町丁別年齢別人口」(各年6月末日現在)

地区の地図



- ◎ 公的施設
- 地域包括支援センター
- 高齢者施設
- △ 障害者相談支援センター
- ▲ 地域子育て支援センター
- ◇ こども文化センター
- ⊗ 学校
- ☆ その他